

令和2年度事業報告

1 概況

令和元年12月に中国武漢市で感染が確認された新型コロナウイルス感染症は、令和2年に世界各国に急拡大し、私達の生活や社会経済活動に大きな影響を与えました。

昨年4月には全国に緊急事態宣言が発出されましたが、昨年末から今年始めにかけて感染が拡大し医療体制がひっ迫したことから、繰り返し緊急事態宣言が発出され出口の見通せない状況になっています。

会員の皆様には、新年度のスタート時期から就業に就きたくても就けない状況が続き、新たに策定しました、「シルバー人材センター 実施3カ年計画」も修正を余儀なくされました。

また、感染症の拡大により、人と人のつながりが絶たれた他に、シルバー人材センターで予定された総会をはじめとする会議や事業が大きな制約を受けることになりました。

一方で、感染症の拡大に伴い、「新しい生活様式」や「新たな価値観の創出」による様々な生活様式の変化を生み出しています。職員の在宅勤務を推進する他に、会員募集説明会に YouTube を活用し、会員拡大のため、リーフレットの配布や新聞等の折り込みを行うことに加えて文京区勤労者共済会と連携して就業先拡大チラシ配布を行いました。コロナ禍においても様々な活動を行い、人々や地域でのつながりを築いて参りました。

特に、区の補助事業であるシルバー緊急隊事業は、外出に不安を抱える70歳以上の高齢者、障害者の皆様の支援を行い、区民の皆様からは大きな感謝をいただき、地域貢献を促進することが出来ました。会員の皆様の積極的な取り組みをより推進することが出来ました。

このような状況を踏まえて実施した、令和2年度の主要な事業目標の実績ですが、文京区シルバー人材センターにおいては、会員皆様の就業機会を拡大するために、文京区勤労者共済会等の関連団体と連携してコロナ禍におけるダイレクトメールによる就業拡大を行いました。

さらに、文京区役所各部署に対し、事務仕事などのホワイトカラー層の就業拡大のため、派遣事業の就業案内を積極的に行い、新たな就業の拡大に結び付けることが出来ました。あわせて、職員と就業専門員・就業開拓員が新規開設予定の保育園や区内企業等に積極的に営業活動を行い、就業の拡大に結び付く活動を行いました。

コロナ禍において、会員を就業に結びつける取り組みとして、ホームページを活用した就業情報のリアルタイムでの提供や、Smile to Smile サービスの導入による、会員の皆様への情報提供を積極的に行いました。

次の大きな目標である、会員数の拡大の取り組みとして、保育セミナーや介護セミナーの開催に際し、東京しごと財団と連携して新聞折込チラシの配布によるご案内を行う他に、昨年10月と今年2月には6新聞社の折込チラシによる会員募集を行いました。新聞折込チラシによる会員募集は効果が非常に高く、入会される区民の皆様が増加いたしました。

その結果、会員数の伸び率において、全国シルバー人材センター協会の目標会員数を達成いたしました。令和2年度は、島嶼部を含む東京都シルバー人材センター全体で第3位、23区中第1位という優秀な成績を収めることが出来ました。何よりも、会員各位のご尽力によるところが大きいことから、今後とも「会員1人がプラスアルファ1会員の獲得を目指して」をスローガンに会員数の増加に向け、邁進くださいます様お願いいたします。

事業実績につきましては、令和2年度当初に策定した「文京区シルバー人材センター実施3カ年計画」は、新型コロナウイルス感染症発症の影響により修正を余儀なくされました。当初の計画から、契約金額を15%減額した「文京区シルバー人材センター実施3カ年計画 修正版」を会員の皆様全員に配布いたしました。その後、職員、就業専門員、就業開拓員を主体とする就業開拓努力により大きく減額予定であった契約額は大幅に改善いたしました。

以上の取り組みを行った結果、請負事業の契約金額は約3億4,592万円、前年度比較ではマイナス1,593万円で4.4%の減となりましたが、シルバー派遣事業の実績を加えますと、契約金額は約3億8,081万円となりました。会員数は1,153人で、対前年度比25人増加し、会員の就業については一人が年間に一回以上就業した就業実人員数は826人で、就業率は71.6%となりました。

本年度も、種々の広報・営業活動や職員によるきめ細やかなサポートにより、継続的な仕事だけではなく単発的な仕事も開拓し、未就業会員や新人会員にスポットを当て就業紹介をするなど、就業機会の拡大に努めました。

こうした状況の中において、下記の目標に対し、シルバー人材センター業務の円滑かつ適切な運営に向け、全役職員が積極的に取り組みました。

① 就業機会開拓の推進

より多くの区民や事業所等にセンター事業の周知向上をはかるため、文京区役所及び文京区社会福祉協議会や文京区町会連合会、地区町会、文京区高齢者クラブ連合会の協力を得ながらPRに努めました。

文京区に対しては、派遣事業を開始したことを周知するために、区役所各部署に対して営業活動を実施し、政策目的随意契約を働きかけるとともに、コロナ禍で配布が困難になった町会配付の「区報ぶんきょう」配布業務の受託を行いました。

また、コロナ禍で区内大学等への派遣事業の拡大が困難になった結果、文京区勤労者共済会、に加盟する企業・団体に対し就業先拡大チラシ折込を行い、就業に結びつけることが出来ました。

新たに策定した、「シルバー人材センター実施3ヶ年計画」を会員の皆様全員に周知を行い、目標意識を高めることが出来ました。また、コロナ禍における契約金額減少が想定されるため、計画の修正を速やかに行い、計画の進捗状況の把握を適切に行うとともに、会員に周知しました。

さらに、介護施設及び保育施設の派遣業務については、東京しごと財団と協働して、区内6新聞社にセミナーのチラシを折り込み配布し、意欲のある人材の確保に努めることが出来ました。

また、女性委員会を中心に、家事援助サービスの需要の増大に向けた取り組みを積極的に行い、コロナ禍における「シルバー緊急隊」事業の実施は、コロナ禍で買い物もままならない高齢者の皆様に積極的な支援を行うことが出来ました。

さらに、シルバー派遣事業が円滑に進むよう、パソコンソフト等、周辺機器の入替を行い、派遣業務への対応と業務改善に向けた取り組みを強化しました。Smile to Smile の会員登録数が約 330 人であることから、さらなる登録拡大に向けた取り組みを進めます。

② 適正就業の推進

シルバー人材センターは、雇用関係を前提とした就業ではなく、地域の高齢者による自主的な就業活動を理念としていることから、独立性の高い請負や委任によって仕事を引き受けています。

請負契約とは、労働の結果として仕事の完成を目的とするもので、労働者派遣と異なり、お客様と会員との間に指揮・命令関係を生じさせることはできません。

当センターは、公益法人制度改革への対応を推進し、より一層のコンプライアンス(法令遵守)の徹底に努め、新たに依頼された事業が関係法令に抵触するおそれのある場合は、事業を打ち切る他に、シルバー派遣事業への転換を行う等、依頼主の協力を得ながら事業が違法となることの無い様、受注に努めました。

③ 会員の拡充を図る

主要目標である、全国シルバー人材センター協会が定めた、第 2 次 100 万人計画に基づく令和 2 年度目標会員数 1,142 人の増員目標は達成しました。令和 3 年 3 月の会員数は、1,153 人になりました。

会員募集説明会は YouTube を活用して人と人の接触機会を低減する他、入会説明を予約制にし、新聞折込を積極的に展開するなど、コロナ禍における取り組みを推進しました。

また、保育施設や介護施設で派遣事業を担う新規入会者を確保するため、セミナー開催チラシのポスティングを積極的に行い、こちらも大きな成果を収めることが出来ました。

さらに、退会会員を極力減少させるために、今までの未就業相談会を刷新し、未就業会員に就業に関するアンケート調査を行う他に、就業に向けた具体性のある就業紹介を行い、会員が希望する職種への斡旋を行いました。また、事務局内において全職員が参加する連絡会議を開催し、新規入会会員が未就業者にならないよう、きめ細かな対応を行いました。

文京コミュニティーバスの車内アナウンスの実施やパンフレットを地域活動センターなどに配布する他、様々な地域の催し物等の機会を通じて、広報活動を展開することにより周知に努め、シルバー人材センターの理念に賛同して、働く意欲を持った高齢者の加入促進を図りました。

今年度も「会員1人がプラスアルファ1会員の獲得を目指して」をテーマに積極的な広報活動を継続して展開し、実績をあげました。

また、今年度も文京区主催のミドル・シニア講座において、「現役引退後の働き方とシルバー人材センターについて」というテーマ等で講義を開催し、区民の皆様に呼びかけ会員の加入促進を図りました。

この様な、数々の PR 活動と会員の皆様の協力による積極的な勧誘活動を行いました。コロナ禍のもとでの制約があり今後も継続する可能性が高いことから、きめ細かな会員獲得に向けた取り組みを展開する必要があります。

④ 会員の自主・自立的な組織活動と共働・共助による就業を推進

地区地域班及び仕事別グループを中心に自主・自立的な組織活動を展開し、会員相互の交流及び理事会・事務局との意見交換を行い、組織活動が大きく活性化しました。

また各地区が全体会を実施しましたが、毎年実施していた懇親会や散策の会等の各地区の交流は実施されませんでした。

さらにセンターにおける就業の推進や地域貢献のための事業として、「シルバー緊急隊」「区報ぶんきょうの配付」事業の実施依頼が区からありました。コロナ禍における地域貢献事業の依頼は今後ますます拡大いたします。理事会においては新規事業等の実施に向けた検討を行い、積極的に実施したところです。

また、共助の精神に基づき会員間の連携を強化し、発注者との良好な関係を維持するよう事業を進めました。

⑤ 会員の資質・接遇力の向上を図る

各種会議、講習会、就業説明会、会報などあらゆる機会をとらえて、就業日忘れ、不適切な言葉づかいや態度などの改善に努めました。

さらに、第2ブロック安全就業研修、「危険予知(一人 KY 活動)」研修を実施し、最新の知見に基づく安全対策について研究し、第 2 ブロック担当役職員の安全意識の向上に繋がる取り組みを行い、安全意識が高まりました。

この他、適切かつ円滑な業務遂行に資するため仕事別グループ内において自主的に研鑽を重ねるとともに、東京しごと財団が開催する技能講座や福祉・家事援助サービス事業会員向けの研修「福祉・家事援助サービス研修」等を会員に紹介し、積極的な会員の参加による能力向上・技術習得が図られました。また、東京しごと財団が実施した、「東京しごと財団連合第 1 回会長会会議」「シルボンヌ全国大会 IN TOKYO 2020」、「連合交付金の基礎」等の研修は、YouTube を活用した一部動画配信方式による会議や研修となるなど、新たな取り組みが進められました。

今年度は、パソコンやスマートフォンを活用するための研修を予定しましたが、コロナ禍においての実施は断念せざるを得ませんでした。令和3年度において、時期及び実施方法を検討したうえで、取り組みを進めて参ります。

⑥ 就業の安全確保

就業時の安全の確保は最も重要な課題であり、会報等で繰り返し周知徹底を図るとともに、会員一人ひとりが自覚を持つ行動を促しました。

安全就業の取り組みは、“安全な就業は全てに優先する”をモットーに、労働関係諸法規を基に安全就業推進計画を策定し、これをひとつずつ確実に進めて参りました。

安全管理委員会では策定した安全対策実施計画に従い、各会員が自身に起こり得るものとして油断せずに事故防止を心がけるよう周知しました。

さらに、安全支援員による就業現場の安全確認・点検調査及び指導のため、就業現場を巡回し就業時の安全保護具の着用確認や途上時の交通事故の防止など、事故を未然に防ぐための指導を行っています。

また、就業時の事故防止や就業途上時の交通事故対策だけでなく、熱中症防止など時期に応じた体調管理に努めるよう注意喚起を行いました。

その他に、第2ブロックシルバー人材センター安全合同会員研修「危険予知(一人 KY 活動)」を幹事区として実施し、就業中に多発する事故を未然に防止するための取り組みを行いました。

⑦ 就業相談

事務局は、日常的に気軽に就業相談が行える環境、雰囲気づくりを心がけました。

また、コロナ禍における取り組みとして、YouTube を活用した入会申し込みや入会申し込みを予約制にする等の、取り組みを積極的に実施しました。

なお、相談においては、全国シルバー人材センター事業協会や東京しごと財団等から提供された就業に関する情報を的確に活かして参りました。

さらに、パソコン機器等の機能拡充や、ホームページの改善を行い、就業紹介業務の改善に向けた取り組みを行いました。

⑧ ボランティア活動の推進

公益性を高めていくとともにセンターの存在拡大のために、ボランティア活動を実施して参りました。今年度はボランティア活動も制限されたことから、社会福祉協議会が実施する使用済み切手の収集

に協力する活動が主となりましたが、綺麗な図柄の切手を提供していただき、会員の皆様の温かい配慮を感じる事が出来ました。

⑨ 事務局体制の整備

派遣事業の拡大により、国及び東京しごと財団の補助金を活用出来ることから、安定した事務局運営が可能になりました。

また、昨年 10 月に新規職員を 1 名採用し、今後の活躍と事務局の充実が見込まれます。

東京しごと財団より 23 区で1か所、モデルセンタープロジェクト区に採用され、就業開拓先の積極的な訪問を始め、組織改革や、課題の抽出と今後の事業展開について、貴重なアドバイスをいただくことが出来ました。この事業は令和 2 年度で終了いたしますが、今後とも東京しごと財団との良好な関係を維持することにより、さらなる事業発展が期待されます。

2 主な事業実績

(1) 請負契約

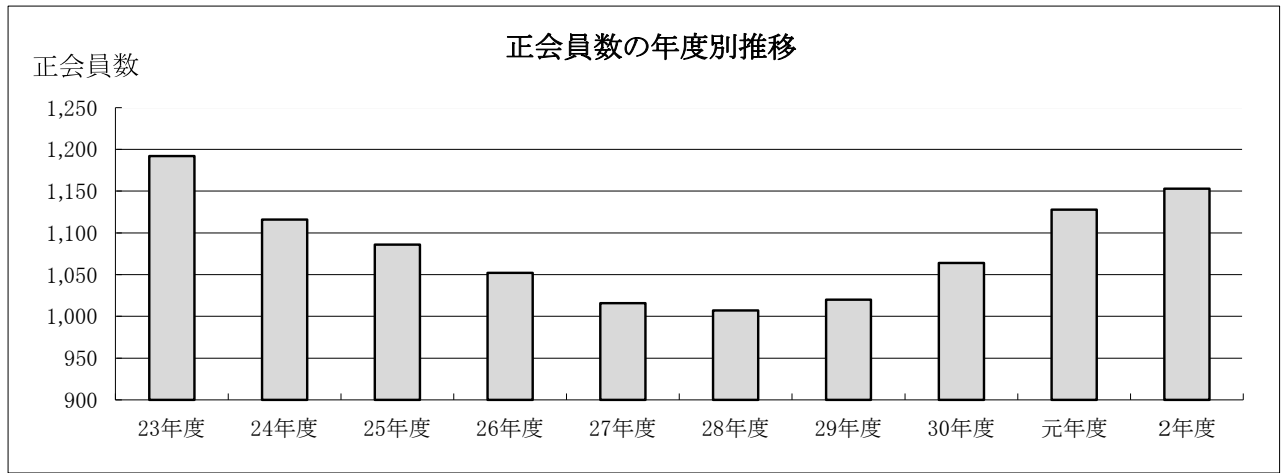
項 目	令和2年度実績	令和元年度実績
正 会 員 数	1,153 人	1,128 人
就業実人員	826 人	888 人
就 業 率	71.6 %	78.7 %
就業延日人員	83,835 人	87,318 人
受託契約件数	6,395 件	7,268 件
受託契約金額	345,929,050 円	361,860,567 円
配 分 金 額	320,325,827 円	337,018,153 円
就業会員の平均配分金額	387,803 円	379,525 円

(2) 派遣契約

項 目	令和2年度実績	令和元年度実績
登 録 会 員 数	219 人	196 人
就業実人員	148 人	163 人
就 業 率	67.6 %	83.2 %
就業延日人員	5,603 人	5,453 人
受託契約件数	42 件	54 件
受託契約金額	34,882,437 円	39,449,435 円
賃 金	27,965,209 円	29,998,158 円
就業会員の平均賃金額	188,954 円	184,038 円

(1) 会員の状況

① 正会員数の年度別推移



年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
正会員数	1,192	1,116	1,086	1,052	1,016	1,007	1,020	1,064	1,128	1,153

② 正会員の入退会の移動状況 (人)

区分	計	男	女
令和元年度末	1,128	600	528
入会者	155	69	86
退会者	130	63	67
令和2年度末	1,153	606	547

③ 入退会時の平均年齢 (歳)

区分	計	男	女
入会者	70.7	71.6	69.9
退会者	76.6	77.2	76.0

④ 年齢階層別正会員の構成 (人)

年齢階層	計	男	女
60歳未満	0	0	0
60～64	48	12	36
65～69	179	83	96
70～74	396	183	213
75～79	311	184	127
80～	219	144	75
計	1,153	606	547
平均年齢	74.7	75.8	73.5

⑤ 年齢階層別正会員の就業人数 (人)

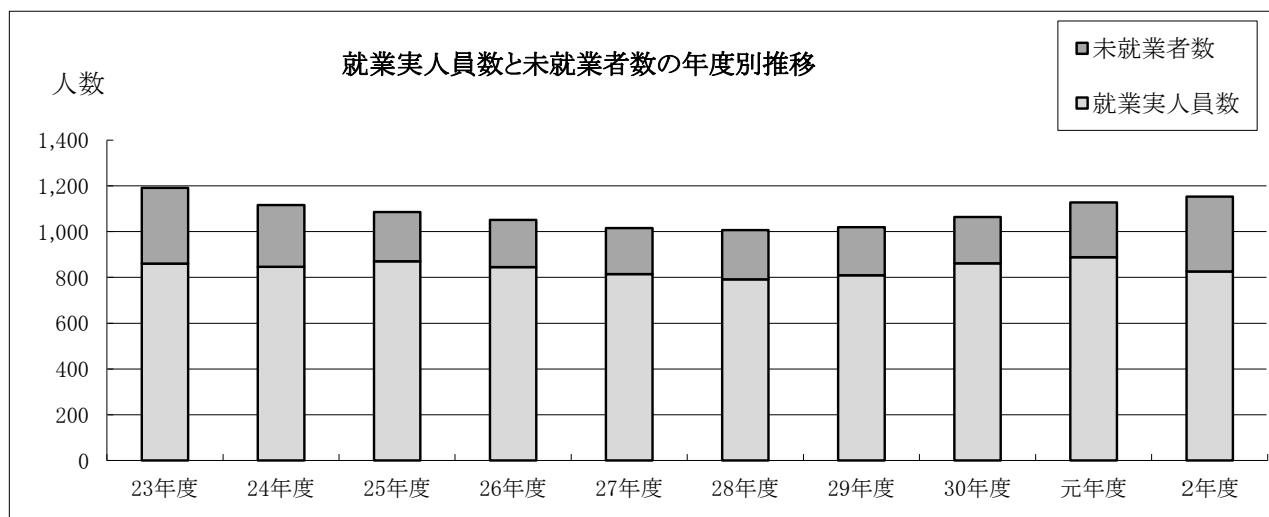
年齢階層	計	男	女
60歳未満	0	0	0
60～64	18	3	15
65～69	110	51	59
70～74	288	135	153
75～79	244	150	94
80～	166	111	55
計	826	450	376
平均年齢	75.4	76.4	74.1

⑥ 在会期間別正会員数（人）

年数階層	計	男	女
1年未満	152 (162)	66 (71)	86 (91)
1年以上2年未満	145 (116)	67 (56)	78 (60)
2年以上4年未満	174 (171)	80 (84)	94 (87)
4年以上6年未満	120 (122)	68 (72)	52 (50)
6年以上8年未満	118 (131)	65 (65)	53 (66)
8年以上10年未満	112 (131)	59 (71)	53 (60)
10年以上	332 (295)	201 (181)	131 (114)
計	1,153 (1,128)	606 (600)	547 (528)

() 内は令和元年度

⑦ 就業実人員数と未就業者数の年度別推移



年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
正会員数	1,192	1,116	1,086	1,052	1,016	1,007	1,020	1,064	1,128	1,153
就業実人員数	861	847	870	845	814	792	810	862	888	826
未就業者数	331	269	216	207	202	215	210	202	240	327
就業率 %	72.2	75.9	80.1	80.3	80.1	78.6	79.4	81.0	78.7	71.6

(2) 受託請負契約の状況

① 受託契約金額及び公民比較の年度別推移

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
契約金額 (百万円)	356	354	349	343	335	342	344	363	361	345
公共 %	39.9	40.3	40.5	41.3	43.9	44.7	46.8	46.9	41.8	43.2
民間 %	60.1	59.7	59.5	58.7	56.1	55.3	53.2	53.1	58.2	56.8

② 配分金及び就業延人員の職群別内訳

職 群 名	配分金 (円)	就業延実人員 (延日員)
管理群 (区民会館、アカデミー館等)	113,540,168	24,368
一般作業群 (放置自転車、清掃等)	128,312,559	40,688
サービス群 (家事援助、交通指導等)	37,915,653	12,072
技能群 (植木、表具等)	24,884,270	3,766
事務整理群 (筆耕、試験監督等)	10,970,696	1,865
技術群 (経理等)	529,718	132
折衝外交群 (配達、チラシ配布等)	4,172,763	944
その他	0	0
計	320,325,827	83,835

(3) 受託派遣契約の状況

① 受託契約金額及び公民比較の年度別推移

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
契約金額 (百万円)	-	-	-	-	-	-	-	-	39	35
公共 %	-	-	-	-	-	-	-	-	67.1	61.7
民間 %	-	-	-	-	-	-	-	-	32.9	38.3

② 賃金及び就業延人員の分類別内訳

分 類	賃 金 (円)	就業延実人員 (延日員)
管理的職業	0	0
専門的・技術的職業	2,243,948	830
事務的職業	19,213,705	2,724
販売の職業	0	0
サービスの職業	6,507,556	2,049
保安の職業	0	0
農林漁業の職業	0	0
生産工程の職業	0	0
輸送・機械運転の職業	0	0
建設・採掘の職業	0	0
運搬・清掃・包装等の職業	0	0
計	27,965,209	5,603

② 事業実施内容【2年度】（4月～3月）

(1) 高齢者の就業に関する情報の収集及び提供

事業名	実施状況等
会員募集説明会	平日の午前10時と午後2時に、シルバー人材センター事務局で実施 (YouTube を利用した一部動画配信による説明会を実施)
「公益シルバーぶんきょう」に掲載	第28号(6/1)・第29号(9/29)・第30号(1/22)
「会員向け会報紙」の発行	(事務局だより) ・安全管理委員会だより4月号(4/24)、7月号(7/1) ・なでしこ(家事援助だより)5月号(5/30)9月号(9/29) 1月号(1/29)
区報「ぶんきょう」に掲載	5/25号(会員募集)・6/10号(事業紹介〈シルバー緊急隊事業〉)・9/10号(会員募集、保育補助セミナー)・2/10号(会員募集、保育補助セミナー)
文京区コミュニティバスの車内アナウンス広告	新規就業開拓・会員募集(文京コミュニティバス)
リーフレットの配布	・役員・地区地域班長によるリーフレットの配布48名 1,440枚 ・10月10日(土)、10月17日(土)ミドル・シニア講座 リーフレット・チラシ(家事援助スタッフ大募集)・PR用品配付各30名 合計60セット、及び「現役引退後の働き方とシルバー人材センターについて」の講義(10/17)
新聞等折込	・イキイキ人生～保育補助セミナー～チラシ 〔東京しごと財団助成による〕1回目(9/1～2)20,000枚 読売新聞8,200枚、朝日新聞11,800枚 2回目(1/20～2/16)48,100枚 ・「シルバー人材センターの会員募集中!」 〔東京しごと財団助成による〕1回目(10/26～28)49,600枚 読売新聞10,200枚、朝日新聞13,450枚 毎日新聞2,800枚、産経新聞2,100枚 東京新聞5,950枚、日経新聞15,100枚 2回目(2/24～2/26)49,600枚 ・文京区勤労者共済会、共済だより11月号 〔東京しごと財団助成による〕 (就業先拡大チラシ折込1,300枚)
ポスティング	・イキイキ人生～保育補助セミナー～チラシ(9/3～6) 〔東京しごと財団助成による〕 (ポスティング37,820枚)

ポスターの掲示	<ul style="list-style-type: none"> ・役員・地区地域班長による会員募集ポスター掲示48名（48枚） 区施設へのポスター掲示実施 ・区設掲示板に会員募集ポスター掲示 200枚（3/8～15）
インターネットホームページによる受注情報の案内	https://webc.sjc.ne.jp/bunkyo/ に随時掲載
マスコミ関係	『セカンドステージ・サポート・ナビ』に関する取材協力（11/11） 「月間シルバー人材センター」4月号「特集事例」取材（1/15）
その他	令和2年版ぶんきょう（文の京）の社会福祉 2020文の京 わたしの便利帳 Bーぐるバスの車内広告として会員募集ポスター掲示（12/28～1/4） 区設掲示板にシルバーお助け隊事業のポスター掲示（3/15～22） 70歳以上の世帯にシルバーお助け隊事業チラシの配布（1,700枚）

(2) 高齢者の就業に関する調査研究

事業名	実施状況等
会員意向調査	<ul style="list-style-type: none"> ・就業に関するアンケート調査（322名）9/29（火）～10/31（土） ・新規継続就業職種希望及び職種変更希望受付（18名） 10/1（木）～10/30（金） ・継続就業職種就業基準該当者面談会員（86名） 11/2（月）～11/30（月）
会員現況調査	随時実施中
就業会員実態調査	就業会員実態調査実施（適正就業推進） 安全管理委員・安全支援員による安全就業調査及び指導巡回 7/1（水）～9/30（水）
派遣事業調査研究	一般労働者派遣事業調査研究
定期健康診査受診と報告	随時実施中
センター事業の調査研究	理事会、総務事業委員会、安全管理委員会等で検討

(3) 高齢者の就業に関する相談

事業名	実施状況等
新会員の職種の適性等相談	シルバー人材センター事務所窓口で随時実施
高齢者の仕事相談	シルバー人材センター事務所窓口で随時実施
就業者相談	シルバー人材センター事務所窓口で随時実施
就業相談会	相談会員29名（相談対象者34名）11/11（水）、11/18（水）、 11/30（月）

(4) 希望と能力に応じた就業機会の開拓及び提供

事業名	実施状況等
継続就業希望及び職種変更 対象者相談会	相談者数18名
ホワイトカラー層等就業開拓	試験立会い等開拓 (文京区役所) 総務部税務課(8/17)、福祉部国保年金課(8/18)、保健衛生部健康 推進課及び保健サービスセンター・区民部経済課(8/19)、区民部 戸籍住民課(8/20)、保健衛生部生活衛生課(8/26)、福祉部介護保 険課・子ども家庭部子育て支援課及び幼児保育課(9/8)、福祉部生 活福祉課(9/18)、アカデミー推進課・スポーツ振興課(10/13)
就業専門員・就業推進員による就業 開拓	就業開拓、就業相談、就業調整等
ゆかた帯着付け教室の開催(事業P R)	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
継続就業調整会議	1/15
事業所訪問(発注者と会員の面接 等)	作業現場等で実施
政策目的随意契約の拡充	8月5日(水)文京区長に対して、常務理事によるシルバー人材セ ンター活動への支援要請

(5) 研修の実施及び参加

事業名	実施状況等
新入会員研修	6/29
役員研修	(公財)東京しごと財団連合第1回会長会議[YouTube 利用した一部 動画配信方式による会議](7/9)、シルボンヌ全国大会 IN TOKYO 2020(11/25)、(公財)東京しごと財団連合第2回会長会議[YouTube 利用した一部動画配信方式による会議](3/10)、
会員研修	福祉・家事援助サービス「(ハウスクリーニングⅡ)第1回」(7/2.7/3)、 福祉・家事援助サービス「(ハウスクリーニングⅢ)第1回」(9/10.9/11) 第2ブロック安全就業会員研修会(10/21)、福祉・家事援助サービス (ハウスクリーニングⅠ)」(11/11)、自転車安全利用講習会(11/16)、 福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅢ)第2回(11/26.11/27)
職員研修	派遣元責任者講習(7/21)、講義動画視聴による「連合交付金の基礎」 (9/7)(YouTube を利用した一部動画配信による説明会を実施)、 「シルバー人材センター等労働者派遣事業実務担当者研修「労働契約 等解説セミナー」(10/13)、若手職員向け就業開拓勉強会(10/30)

	「総会運営～事前準備のポイント～」(1/25)、企業向けセミナー(2/8) 福祉・家事援助サービス事業担当者 交流会第2回(2/10)、派遣システム操作(中級)(3/15) ZOOMによるオンライン研修
その他の講習会研修会	2ブロック安全就業研修会「危険予知(一人KY活動)」研修(7/20)、安全就業研修会(危険予知活動推進)(11/16)、NRI 社会情報システムユーザー研修会」オンライン(11/27)、(2/10)、テレワーク時代におけるシニア活用の可能性 企業向けセミナー(2/8)、第2回実務担当者会議(2/26) ZOOMによるオンライン研修、就業説明会(2/25.2/26.3/1.3/21)

(6) その他の事業

①会員の自主・自立的な組織活動

事業名	実施状況等
第10回定時社員総会の開催	6/23
理事会の開催	4/8. 5/20. 6/23. 7/16. 8/19(書面). 9/9. 10/14. 11/18. 12/16(書面). 1/13. 2/10. 3/3
会計監査	5/11. 7/16. 11/18. 2/10
総務事業委員会の開催	4/1. 7/8. 8/19. 10/7. 11/4. 12/16. 1/27. 2/17.
安全管理委員会の開催	6/25. 10/22. 3/4
三役会の開催	4/6. 5/11. 6/8. 7/6. 8/3. 9/7. 10/5. 11/2. 12/7. 1/6. 2/1. 3/1
女性委員会の開催	10/20.
地区地域班長会の開催	9/29. 1/22
仕事別グループリーダー・サブリーダー会の開催	7/3.

②自主的組織活動への助成

事業名	実施状況等
地区地域班、仕事別グループ助成	(会場使用料、会議費、通信費等の助成) ○地区地域班 第1地区・第2地区全体会議(10/16)、第3地区・第4地区全体会議(10/23) ○仕事別グループ 植木グループ(4/9.9/23.10/7.11/24.12/2.3/22) 駐輪場・放置自転車グループ全体会(11/6)、地域社会サポートグループ全体会(11/6)、学校受付管理(安全対策)グループ全体会(11/9)、(小学校児童)交通指導グループ全体会(11/11)、学校受付窓口グループ全体会(11/16)、地域活動センター会議室・区民会館グループ全体会(11/16)、アカデミー館グループ全体会(11/17)、民間等施設管理グループ全体会(11/17)、派遣業務、家事援助サービス・介護施設・保育施設、児童館グループ全体会(11/26)、植木、除草・屋内外清掃グループ全体会(12/3)、
班長、リーダーへの活動補助	代表班長、班長、リーダー、サブリーダー

③ 社会奉仕活動事業

事業名	実施状況等
社会福祉協議会みまもり訪問事業ボランティア	役員1名・会員1名
社会福祉協議会主催の健康ボランティア講師(麻雀体験教室)	役員1名・会員1名
着物着付け教室	コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
東京大マラソン祭り2021	中止
社会福祉協議会への文京区地域貢献(福祉)のための使用済み切手収集	使用済み切手の収集に協力 5月・7月・9月・11月・1月・3月

④ その他

事業名	実施状況等
シルバーお助け隊(区補助事業)	70歳以上の高齢者のみ世帯、障害者のみ世帯(219回) (日常生活におけるちょっとした困りごと) *30分程度で行える軽易な仕事

シルバー緊急隊（区補助事業）	外出に不安を抱える70歳以上の高齢者、障害者（234回）3月迄（生活必需品の買い物を代行）
他団体との協力	文京区役所、文京区町会連合会、文京区高齢者クラブ連合会、（公社）全国シルバー人材センター事業協会、（公財）東京しごと財団、第二ブロックシルバー人材センター、飯田橋ハローワーク、（社福）文京区社会福祉協議会等
事務局体制の整備	センター財政の安定的な運営と健全性の確保 事務費収入の確保と効率的な事務局運営 経理の健全性を確保するための監査体制の充実